

10月～12月のスケジュール

※その他の講座・イベントについては中面をのぞいてください。

10 月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11 月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12 月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
*12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- ・・・土日の上映スケジュール
- ・・・プラネタリウムのみ休演
(科学展示室・全天周映画は通常通り)
- ・・・プラネタリウム・全天周映画休演
(科学展示室は通常通り)
- ・・・休館日

ご利用案内

- 開館時間 9：00～17：15
- 休館日 原則として、月曜、年末年始
- 観覧料

区分	金額	個人	団体 (20人以上)
科学展示室	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	100円	80円
プラネタリウム	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	200円	160円
全天周映画	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	200円	160円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな	600円	480円
	こども (高校生以下)	300円	240円

※幼児は無料（ただし大人の保護者同伴のこと）

●宇宙劇場上映スケジュール

曜日／時刻	10：30	11：40	12：50	14：00	15：10	16：20
火～金	学習放映（団体予約優先）10:00, 11:10, 13:10				全天周映画	プラネタリウム
土・日・祝 春・夏・冬休み	全天周映画	プラネタリウム (ファミリー向け)	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム

▼プラネタリウム臨時休演：10/5(火)、6(水)、11/9(火)～11(休)、12/12(日) 11:40～の上映のみ休演
▼全天周映画臨時休演：10/5(火)、6(水)、12/12(日) 10:30～の上映のみ休演

★自由参加イベント★

サイエンスショー 生きた科学の魅力を体験する科学実験ショー ※展示室入館料が必要
毎週日曜 14：00～14：15（イベントの開催状況によっては実施されない場合があります）

4D2U 4次元デジタル宇宙シアター 宇宙をさぐる立体CGシアター ※展示室入館料が必要
毎週土・日曜 13：15～13：30（イベントの開催状況によっては実施されない場合があります）

わくわく実験室 10月 9日(土)「つくって飛ばそう」ずっとびストローロケット、風船ロケット
13：00～15：00 12月11日(土)「熱してみるとあらふしぎ」べっこうあめ、プラ板キーホルダー

わくわく工作室 10月23日(土) 板返し（牛乳パック工作）
13：00～15：00 11月27日(土) やじろべえ（針金工作）
12月25日(土) ぐにゃぐにゃたこ（ビニール工作）

※無料、申込不要。小3以下は保護者同伴。材料がなくなった場合、ご参加いただけない場合があります。

★倉敷科学センター天体観望会★



時間：19：00～20：30 対象：一般（小学生以下は保護者同伴）

※申込不要，無料。悪天候の場合はプラネタリウムで解説

日程：10月16日(土)「月，木星，秋の星座」
11月27日(土)「木星，秋の星雲・星団」
12月25日(土)「木星，冬の星雲・星団」

★たけのこ天文台 観望案内★

場所：倉敷市真備町箭田47-1（真備図書館屋上）
電話：086-698-7527

天文台公開：毎週土曜日 19：00～22：00 入館は21時まで
申し込み不要，無料。悪天候時は中止。天文講座開催日は一般観望（予約なしの利用）は中止。



天文講座「デジカメで月の写真を撮ろう」

10月16日(土)・11月13日(土)・11月20日(土) 19：30集合(1時間程度)
定員：各4組 ※悪天候時は中止・小学生以下は保護者同伴

※お申し込みは前日までに科学センター（086-454-0300）へ。（先着順）

交通

●交通

◆ＪＲ倉敷駅からタクシー 25分

◆ＪＲ倉敷駅からバス 25分

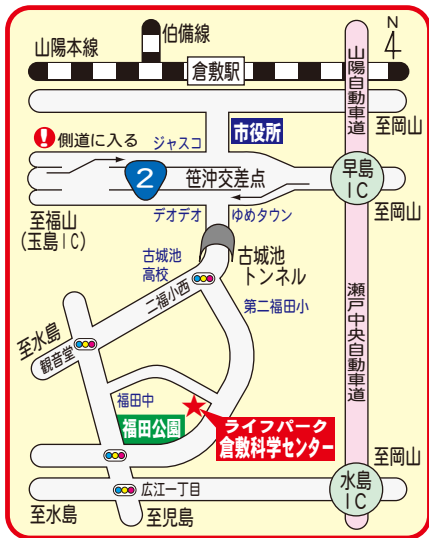
○下電バス『大高経由ＪＲ児島駅行』
福田中学校前下車・徒歩20分

◆国道2号線 笹沖交差点から車で15分
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)

◆瀬戸中央自動車道 水島ICから車で10分
(広江一丁目交差点を右折後，最初の信号を右折)

◆駐車場 430台（無料）

※倉敷在住の小・中学生は、
いきいきバスポートおよび
生徒手帳の提示で、科学展
示室、宇宙劇場が無料でご
利用いただけます。



●携帯電話からもチェック！

<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/lifepark/ksc/mobile/>

倉敷科学センターのご利用
案内は、携帯電話でも確認
することができます。
ご来館の際に、お役にた
くさい！



QRコード



科学館情報紙

倉敷科学センターNEWS

2010秋

科学館職員のお仕事 その28

新人プラネタリウム解説者、修行中

プラネタリウムでは、天文の専門家による星空の生解説が好評を
いただいています。日々移り変わる星空案内に台本はないため、新



かいせつしゃ しゅぎょうちゅう

人解説者は厳しいトレー
ニングを経て、解説デビ
ューの日を迎えます。

写真は4人目となる解
説者候補の佐名さん。秋
には新しい解説の魅力が、
倉敷のプラネタリウムに
加わります。どうぞお楽
しみに。

青少年のための科学の祭典 2010 倉敷大会

入場無料

期間 11月13日(土) 9時30分～16時
11月14日(日) 9時～15時

会場 ライフパーク倉敷 科学センター

主催：青少年のための科学の祭典倉敷大会実行委員会・
(財)日本科学技術振興財団・科学技術館
後援：文部科学省・岡山県教育委員会・倉敷市教育委員会 ほか

学校の先生やボランティアの学生のみなさんが、
工夫をこらして開発された、ふしぎな実験やたのし
い工作が今年もライフパーク倉敷に勢ぞろい！

じっくり見て、考えて。会場せましと集められた
実験・工作の数々は、一日いてもあきないほどもり
だくさん。“青少年のための科学の祭典”は、県下
最大の科学教育イベントです。



プラネタリウムのある科学館 倉敷科学センター

Kurashiki Science Center News Vol.50 2010.9.15

〒712-8046 岡山県倉敷市福田町古新田940 ライフパーク倉敷（福田公園北隣）
TEL (086)454-0300 / FAX (086)454-0304
ホームページ <http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/lifepark/ksc/>
e-mail : ksc@city.kurashiki.okayama.jp

プラネタリウム

全天周映画

10～12月の上映案内

プラネタリウム



今夜の星空解説付き

宮沢賢治原作 海に落ちたお星様
～『双子の星』より～

11月7日まで 土日祝 14:00～, 16:20～ 火～金16:20～

チュンセとポウセ

は、双子の小さなお
星様。雨の晩にこつ
そり冒険に出発しま
す。宮沢賢治の名作をお楽しみください。



全天周映画（大型ドーム映像）

バグズ！～昆虫たちの不思議な物語

12月26日まで

11/14までの上映時刻 土日祝 10:30～, 15:10～ 火～金15:10～
11/20～12/26の上映時刻 土日祝・冬休み 12:50～

プレヒストリックパーク～よみがえる恐竜の世界～

11月14日まで 土日祝 12:50～



プレヒストリック
パークは、時空の壁
を越えた、究極の動
物保護区。タイムマ
シンで、恐竜たちを現代へ連れ帰れ！

ライト ビフォア クリスマス

11月16日～12月26日

土日祝・冬休み 10:30～, 15:10～ 火～金15:10～

■宇宙劇場 SPACE THEATER

ドーム直径21m、座席数

210を誇る中国地区最大級の

科学シアターです。

天文の専門家が今夜の星

空を生解説するプラネタリ

ウム、ドームいっぱいに大型映像を展開する全天

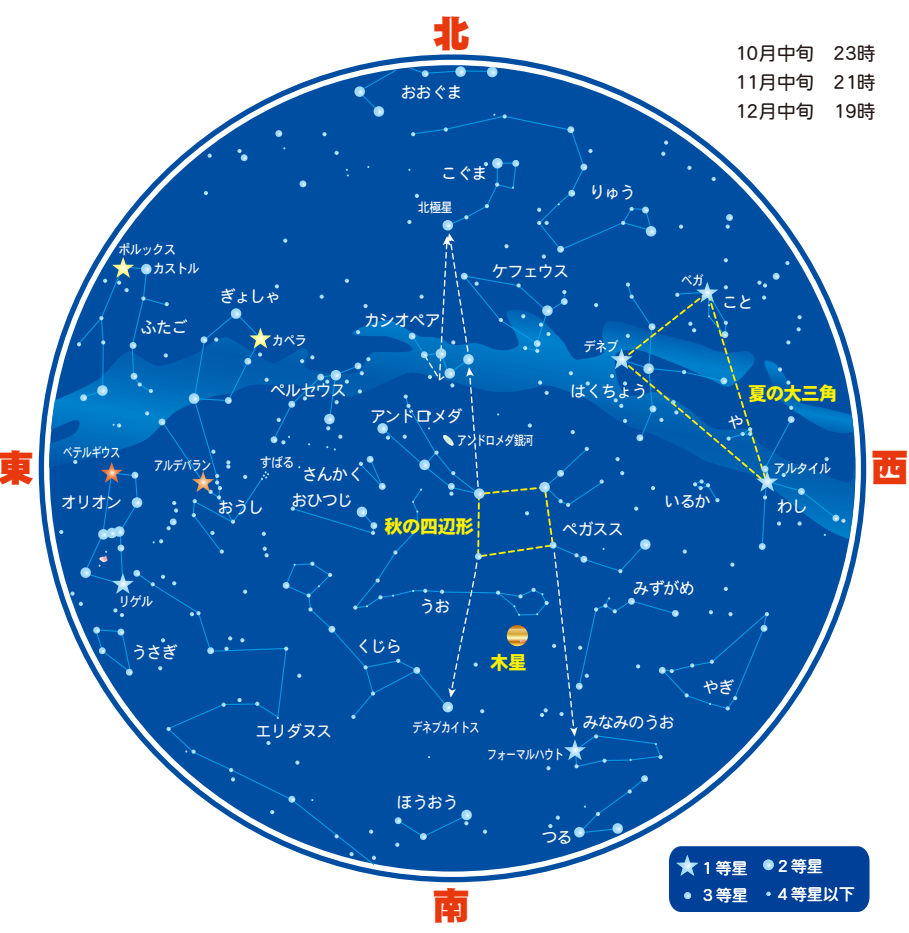
周映画をお楽しみいただけます。



★ 星空案内 秋 ★

Star Watching Guide 2010 Autumn

南の空に、木星がひとときわ明るく輝いています。頭のま上近くでは、ペガサス座の胴体にあたる「秋の四辺形」が見えていて、ここから秋の星座をいくつかさがすことができます。まず、西側の辺を南へのばすと、「南のひとつ星」ともよばれるみなみのうお座の1等星フォーマルハウトが見つかります。そして、東側の辺を南へのばすと、くじら座のしっぽの星デネブカイトスが見つかります。同じく東側の辺をこんどは北へのばしていくと、北の空高くに、MやWの文字の形に星が並んだカシオペア座が見えます。その星の並びは、星々の動きの中心にある北極星をさがす手がかりとなります。



10月中旬 23時
11月中旬 21時
12月中旬 19時

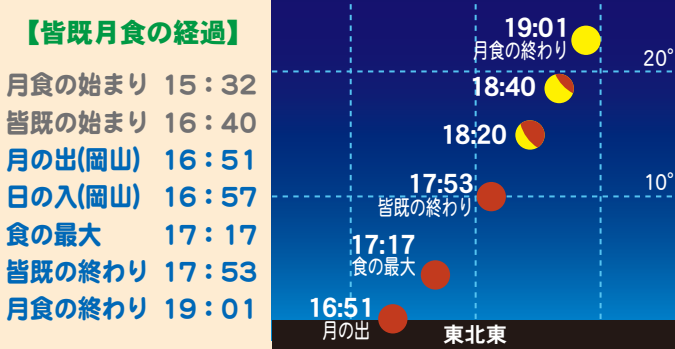
★ 空ウオッチング！ ★

皆既月食 (12月21日)

12月21日、国内で観察できるのは3年ぶりとなる「皆既月食」が起こります。満月全体が地球の影に入りこむ現象で、とくに西日本では皆既の状態のまま月が地平線からのぼってくる、めずらしい月食となります。しかし皆既中の月面は暗いため、太陽が沈んでのち、空がある程度暗くなるまでは、月の姿をさがすことは難しいでしょう。東北東の方角が開けた場所が観察に適しています。なお、月食の観察が低空で難しいため、倉敷科学センターでは、観望会は開催いたしません。

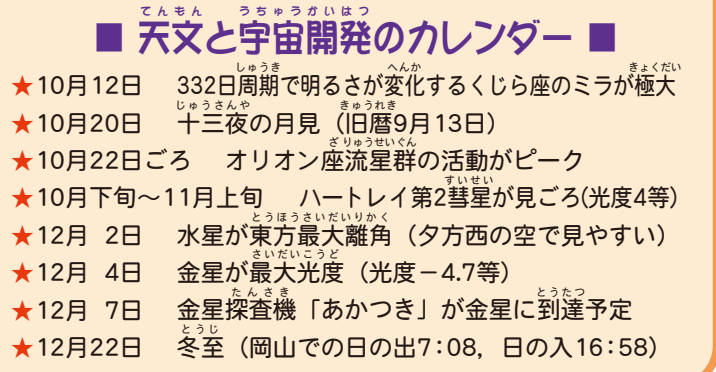


皆既月食 (2007年8月28日)



ふたご座流星群 (12月14,15日ごろ)

「ふたご座流星群」が、12月14日から15日にかけて活動のピークを迎えます。この時期は大気の見通し度も高く、また夜の時間も長いので数多くの流星を観察できます。この時期ふたご座はほぼ一晩中見えていて、2時ごろには頭のま上あたりにのぼってきます。14日の晩は夜半ごろに月が沈んで観察しやすくなり、1時間あたり20〜30個程度の流星が期待できます。流星の観察には望遠鏡は必要ありません。防寒対策をしつかりとして、なるべく街明かりの少ない、見晴らしの良い場所で観察しましょう。



10〜12月の講座

※各講座の申込方法をご確認ください。

往復ハガキで受付

電話で受付

申込不要 (参加自由)

ピックアップ

プラネタリウムコンサート

〜クリスマス特集 (ハンドベル生演奏)〜

演奏：清心女子高校ハンドベルクワイア

ハンドベルの音色と星のお話でつづる、いつもと雰囲気のがうクリスマスにちなんだプラネタリウムコンサートです。

日程：12月12日(日) 11:00〜12:00

対象：小学生以上 (小学生は保護者同伴)

観覧料：大人400円、小学生〜高校生200円

定員：200名

※11月2日より受付開始、先着順で定員になりしだいしめきり

科学実験教室

「すべてが凍る?! 液体窒素ワールド」

マイナス196℃の液体窒素は、いろいろなものをアツという間に凍らせ、ふしぎな現象を見せてくれます。さあ、みんなで極低温の世界を探検してみましょう。

日程：10月17日(日) 13:00〜15:30

対象：小3〜中3 (小3は保護者同伴)

定員：36名

材料費：400円

※申込しめきり：10月3日

親子科学教室

「日本の伝統、和風作りに挑戦！」

和紙と割竹を材料にした、わが国に昔から伝わる和風作り。今年は、「連風」に挑戦します。親子で力を合わせて作った連風を、空高く飛ばしてみましょう。

日程：12月12日(日) 13:00〜15:30

対象：小・中学生と保護者

定員：18組 (36名)

材料費：和風1セットにつき500円

※申込しめきり：11月28日

岡山県プラネタリウム館・公開天文台合同企画

「おかやま星空スタンプラリー2010」

期間：11月28日(日)まで (プレゼント受け渡し日も含む)

協力：岡山県天文連絡会 あっ晴れ! おかやま国文祭応援事業

美星天文台

井原市美星町大倉1723-70 TEL 0866-87-4222

岡山天文博物館

浅口市鴨方町本庄3037-5 TEL 0865-44-2465

岡山県立児童会館

岡山市北区伊島町3-1-2 TEL 086-252-3282

天文台やプラネタリウムで星を見たら、応募用紙にスタンプを押して、4館すべてのスタンプをそろえると、すてきな景品をさしあげます。さらに抽選で5名様に天体観測に便利な双眼鏡をプレゼント! 応募用紙は各施設で配布します。

ファミリー向け特別放映

「クリスマスのおとしもの」

お子さまを中心に、ファミリーで星空にふれていただくための生解説のクリスマス特別放映です。今夜の星空とともに、クリスマスにぴったりのお話をお楽しみください。12月21日に見られる皆既月食についてもご紹介しします。

日時：12月19日(日) 11:40〜12:20 定員：200名

対象：おもに幼児から小学校低学年までの子どもとその保護者

観覧料：大人400円、小学生〜高校生200円 (幼児は無料)

※当日受付でプラネタリウムのチケットをお買い求めください。

科学実験教室

「これは強力! 磁石パワーで大実験」

日常生活でおなじみのフェライト磁石。永久磁石の中で最強の磁力を持つネオジム磁石。これらの磁石を使って、いろいろな実験をしてみましょう。きっと磁石の新たな魅力を発見できますよ。

日程：12月19日(日) 13:00〜15:30

対象：小3〜中3 (小3は保護者同伴)

定員：36名

材料費：400円

※申込しめきり：12月5日

申し込み方法

◆マークの講座は、各講座ごとに往復ハガキで、開催日の2週間前(必着)までにお申し込みください。応募多数の場合は抽選で参加者を決定いたします。1枚の往復ハガキで、全員のお名前を明記して3名まで一緒に申し込みます。

◆マークの講座は、電話 (086-454-0300) でお申し込みください。定員に達しだい、募集を締め切ります。

50 往信

712-8046

倉敷科学センター

倉敷市福田町古新田

××教室係行

940

※何も書かないでください

50 返信

郵便番号

ご自分の住所

ご自分の氏名

○月△日 ××教室

希望

●氏名・学年(年齢)

※参加者全員のお名前

電話番号

この展示に注目!

半径約10兆km?!のすみからすみまで

太陽系の仲間たち

太陽とそのまわりを回る天体の集まりを「太陽系」と呼びます。2006年には冥王星を惑星と呼ばずに、惑星の数を8個とすることが定められましたが、太陽系にはさまざまな天体が存在し、はるか遠い場所にまで広がっていることを多くの人々に知らせる結果となりました。今もなお、新たな発見がもたらされている太陽系。その仲間たちを、壁一面にまとめてみました。

※しめきり後でも定員に達していない講座は申し込みできます。お電話 (科学センター) 086-454-0300 でお問い合わせください。